

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 2 年度)

施設の名称	東大阪市立勤労市民センター	指定期間	27	年度～	1	年度
		指定の方法	単体施設を指定管理			
施設所管課	都市魅力産業スポーツ部 労働雇用政策室	連絡先	06-4309-3178			
設置目的	勤労者の福祉の増進及び教養文化の向上並びに労働組合の民主的な発展を図り、併せて市民福祉の増進に資すること。					
施設内容・業務内容等	構造等:鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 地上4階地下1階 延べ床面積2,198.21㎡ 施設内容:ホール、小会議室、中会議室、大会議室、講習室、多目的室、視聴覚室					
指定管理者	公益財団法人 東大阪市産業創造 勤労者支援機構	連絡先	06-6721-6000			
人員体制	正規職員	0	人	パート・アルバイト	3	人
				その他	7	人

2 管理運営状況等

年度	実績						今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度			
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	
供用(開館)日数	308	308	308	283	308			
指定管理委託料(千円)	33,426	33,470	33,812	31,898	査定中			
利用状況	1 年間利用者数(人)	145,067	118,432	85,213	補足説明	新型コロナウイルスの影響により令和2年3月3日～令和2年5月31日まで閉館。		
	2 年間利用件数(件)	3,851	3,332	2,977	補足説明			
	3				補足説明			

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書や仕様書等の要求水準は満たしている。 ・事業収支が慢性的に赤字であるため、早急に対策をしてください。 ・提出書類等に不備のないような仕組みづくりとチェック体制の強化をしてください。 ・避難訓練については、指定管理者自身で、様々な災害を想定し、実施してください。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置は適切にされており、施設の管理運営も良好に行われている。 ・不審者や不審物への対応・警察への通報等のマニュアルを早急に定めてください。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の利用者への優遇や、不当な利用制限がなく、平等な利用の確保が図られている。 ・外国人市民向けに簡易的な案内標示を作成する等、可能な範囲の改善から努めてください。 ・研修については、計画的に実施し、職員のスキルアップに繋げてください。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者から寄せられた苦情や要望については、毎月、市に報告されている。 ・利用者の満足度向上を図るため、アンケートから率直な意見等を把握する必要があるが、アンケートBOXに投函される利用者がいないため、利用後にアンケート記入を呼びかけるなどして記入を促進してください。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の強化やサービスの向上に努め、稼働率の維持に努めてください。 ・あらゆる経費の削減により、事業収支の赤字を解消してください。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	<ul style="list-style-type: none"> ・法令や規則は遵守されている。 ・個人情報保護や情報セキュリティに関する体制が整備され、職員に周知されている。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) B	人員不足問題解消やコスト削減案を検討し、経営改善に努めるとともに、事業収支が赤字から黒字へ転換できるよう早急に対応してください。